

健康な毎日は、健康なお口から



歯を失う主な原因は、歯周病と虫歯です。どちらも最初は気が付かないうちに進行して、歯を失う原因になるとともに、全身にも影響を及ぼします。しっかりと予防しましょう。

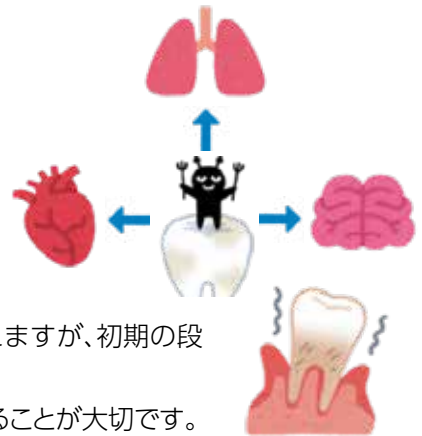
問合せ先 健康政策課健康づくりグループ(あいあい ☎84-3316)

歯周病ってどんな病気？

歯の周囲の汚れの中に含まれる細菌の影響で、歯ぐきに炎症が起きて、歯を支える骨が溶けていき、歯がグラグラしたり抜けたりする病気です。

歯周病が進行するにつれて、自分でも気が付くような症状がしばしば現れますが、初期の段階では、なかなか自分自身で気が付くような症状は出てきません。

歯周病の予防・早期発見のために、症状がなくても定期的に歯科健診を受けることが大切です。



歯周病のセルフチェック！

- 朝起きたときに、口の中がネバネバする。
- 硬いものが噛みにくい。
- 口臭が気になる。
- 歯肉が下がって、歯と歯の間にすきまができてきた。
- 歯肉がときどき腫れる。
- 歯がグラグラする。
- 歯みがきのときに出血する。



無料 予防のために検診を ～歯周病検診のご案内～

市では、歯周病を早期に発見し、お口の健康の維持につなげるため、30歳～70歳の一定の節目年齢の人を対象に歯周病検診無料券を送付します。



この機会に、ぜひ歯周病検診を受診しましょう。

対象者 市内に住居登録があり、右表の生年月日に該当する人

実施期間 7月1日(土)～令和6年1月31日(水)

実施場所 市内実施歯科医院

※詳しくは、6月下旬に個人通知しました「歯周病検診無料券」をご覧ください。

対象年齢	生年月日
30歳	平成 5年4月2日～平成 6年4月1日
35歳	昭和63年4月2日～平成元年4月1日
40歳	昭和58年4月2日～昭和59年4月1日
45歳	昭和53年4月2日～昭和54年4月1日
50歳	昭和48年4月2日～昭和49年4月1日
55歳	昭和43年4月2日～昭和44年4月1日
60歳	昭和38年4月2日～昭和39年4月1日
65歳	昭和33年4月2日～昭和34年4月1日
70歳	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日

無料 妊婦さんには“妊婦歯科健康診査”

問合せ先 子ども未来課母子保健グループ(あいあい ☎98-5003)

妊娠中は、ホルモンバランスの変化やつわりで歯磨きが難しくなるため、歯周病や虫歯にかかりやすくなります。妊婦さん自身と生まれてくる赤ちゃんの健康管理のために、妊婦歯科健康診査を受診しましょう。

対象者 受診時に市内に住居登録がある妊婦

対象期間 妊娠中

実施場所 市内実施歯科医院

※詳しくは、母子健康手帳交付時にお渡しした書類をご覧ください。

